

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あおいうみ

作成日: 令和 02 年 3 月 27 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会や電話等で意見や要望を聞き取っているが、「お任せします」が多く、家族と本音で話す機会が少ないので、行事や活動を通じて家族と信頼関係を築きながら、家族の本音を聞き取って家族同士が交流できる家族会を開催する。	家族の都合のいい日程に合わせて開催し、家族の悩みや心配事を話し合っ家族同士が交流を深め、ホームと協力しながら利用者を支え合う体制を築いていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	夜間、夜勤者一人で9人の利用者を安全に避難場所に誘導することの難しさを実感し、夜勤者中心の避難訓練を何度も繰り返し行い、利用者を安全に避難誘導出来る体制構築を目指していく。	利用者を巻き込まず、職員が利用者役になってベッドに寝ている状態を夜勤者が起こして、安全な場所まで誘導する訓練を繰り返し行い、目標タイムをクリアして、夜勤者が自信を持って夜勤出来る体制を築いてゆく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。